

大型軟衝撃グラブ



国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所

第一港湾建設局保有台数

軟衝撃グラブ(0.7m³型)……………3台



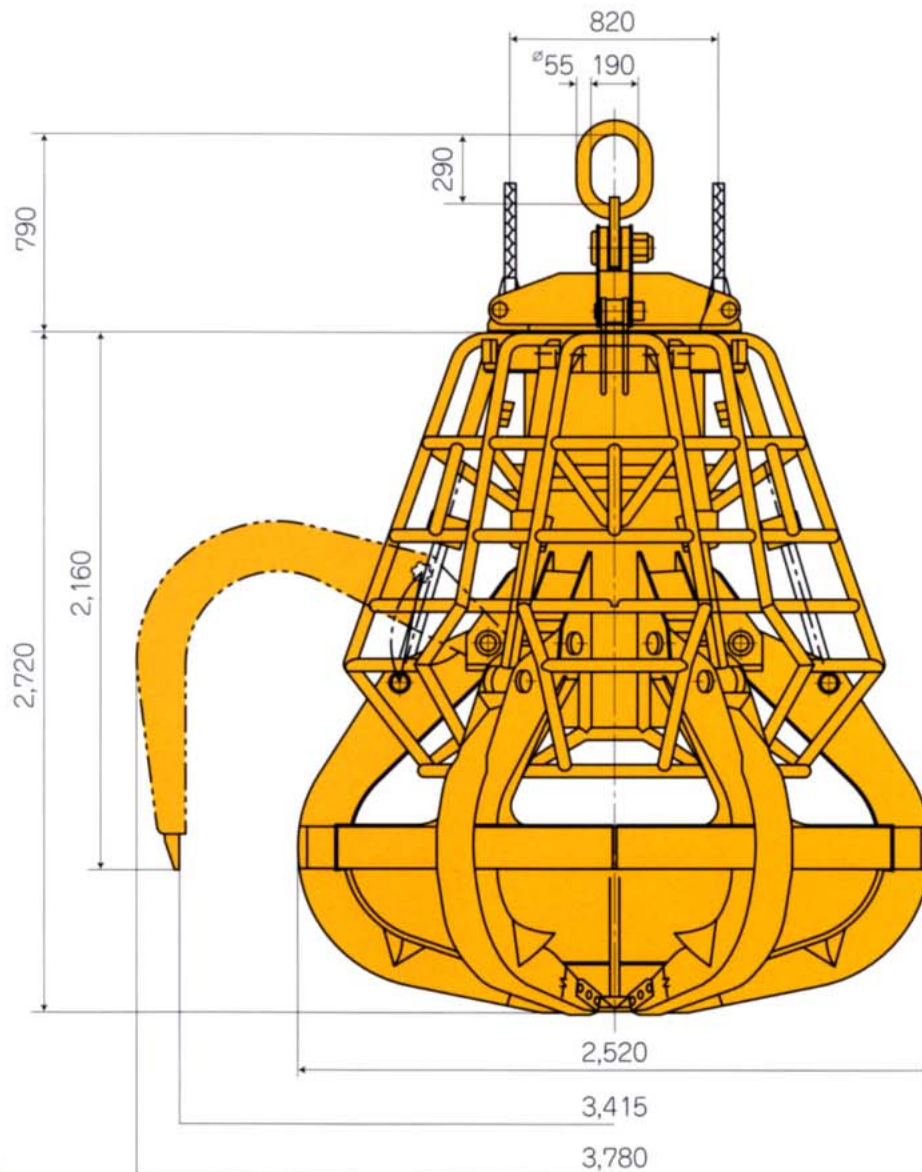
大型軟衝撃グラブ(1.4m³型)……………1台



“大型軟衝撃グラブ”主要目

- 型式 オレンジピール型電動油圧グラブ
- 容量 水切容量1.4m³（閉じ容量2.8m³）
- 自重 4 t
- 取扱物 雑石混じり土砂
- 電動機 22kw・220V・60Hz
- 爪本数 6本
- 安全装置 プロテクタ、油圧センサ及びリリース弁

大型軟衝撃グラブ外観図



概 要

軟衝撃グラブは機雷残存海域にある港湾構造物を、所定の水深まで安全かつ確実に撤去する事を目的に開発されたもので、本グラブの特徴は油圧機器の作動油圧力によりグラブの刃先力を^{*}4tに制御することにより機雷缶体を掴んでも安全な構造になっています。

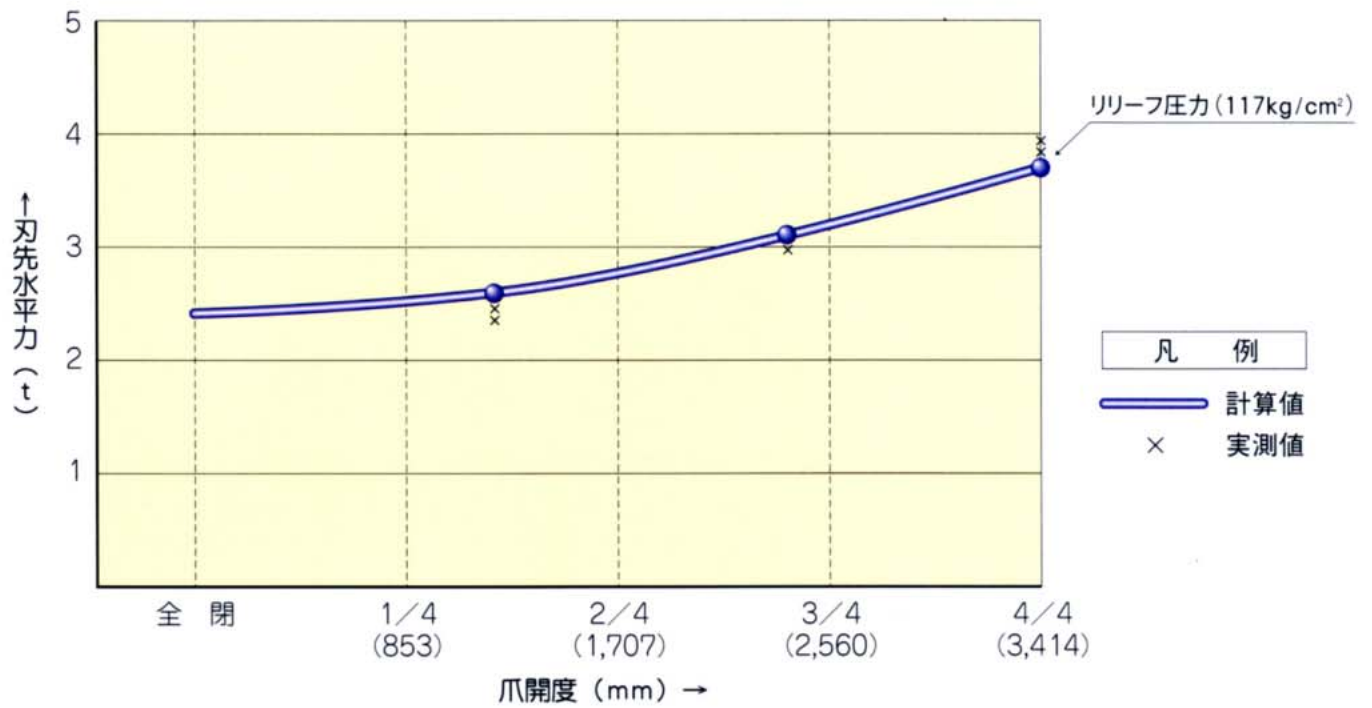
なお、本グラブは昭和55年度に社団法人日本作業船協会との共同研究により開発した軟衝撃グラブを大型化したものです。

※(注)

本数値は昭和48年度当局が行った「海底金属物回収作業の安全性に関する調査研究」によるものである。

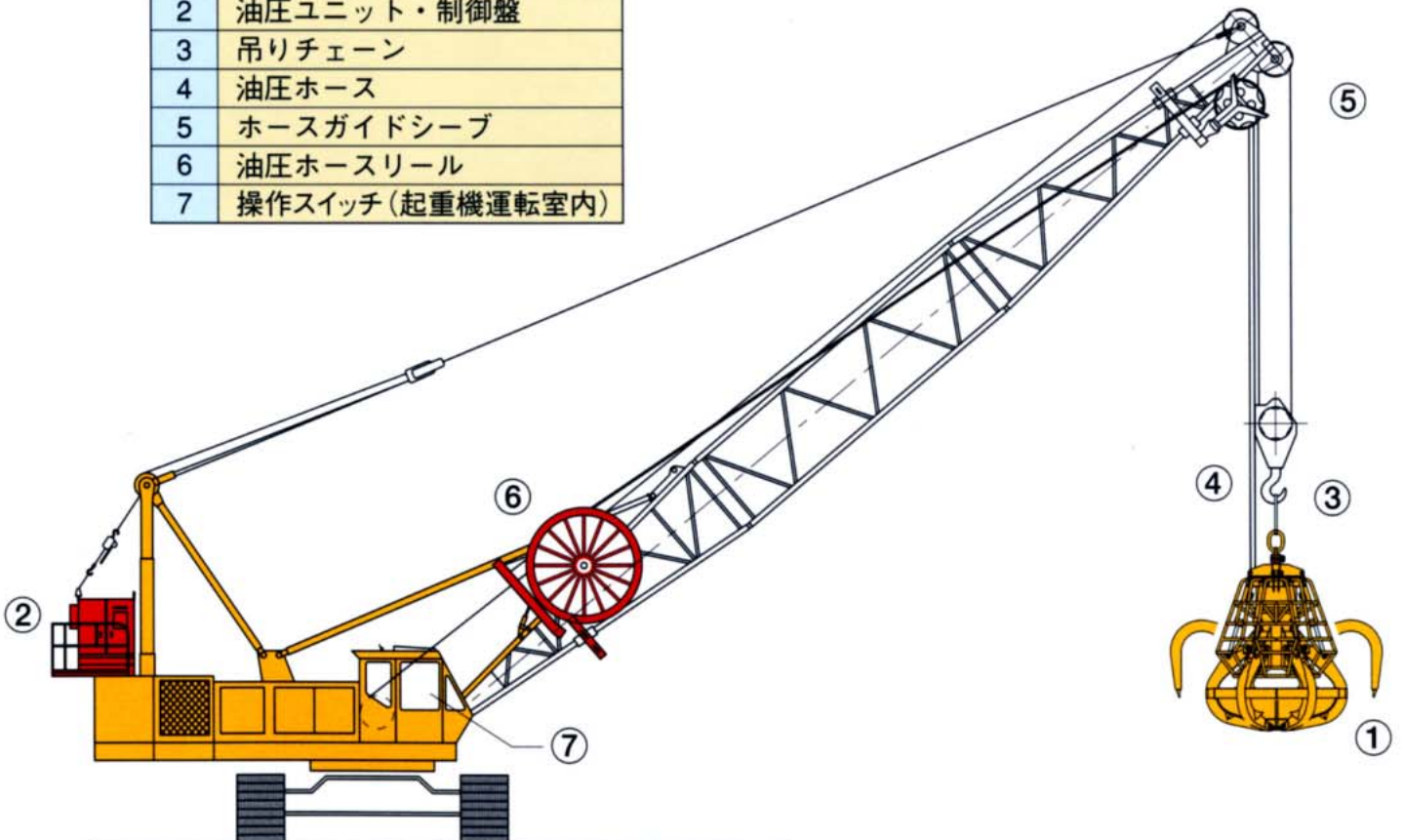


刃先水平力線図




機器配置図

No.	品 名
1	電動油圧バケット
2	油圧ユニット・制御盤
3	吊りチェーン
4	油圧ホース
5	ホースガイドシーブ
6	油圧ホースリール
7	操作スイッチ (起重機運転室内)





 国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所



港の元気は暮らしの元気
輸出入品の99.8%は港から